

## 令和6年度上伊那圏域地域自立支援協議会議事録

会 議	部会名 第4回 権利擁護部会	日 時 令和7年2月28日(金) 13:30 ~ 15:00
	会場 伊那市福祉まちづくりセンター 第1,2研修室	参加者数 37人
主 テ ー マ	「みんなで一緒に考えよう!個別避難計画について」 ~当事者の話を聞き、現状や課題を話し合う~	
	<p>① 伊那市社会福祉課より個別避難計画の説明</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保健福祉支援カードに避難用の情報を加えたもので、地域の避難支援等関係者と共有。</li> <li>・市町村が民生児童委員や地域の自主防災組織、医療、保健、福祉の専門職等の関係者と協力して作成。</li> <li>・計画は、支え合いマップや地区防災計画など地域防災に向けて活用。冷蔵庫の中に保管する。</li> </ul> <p>② 当事者から見た現状と課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個別避難計画を知らない人が多いのではないかと。知る機会を保障することが必要。</li> <li>・対話が大切。地域で暮らす中で繋がりを広げて、本人の思いを中心に地域防災、地域作りの一環として、それぞれの課題に取り組み、地域の人と一緒に個別避難計画を作成できたらよい。</li> <li>・福祉避難所のイメージが湧かない。移動は可能か、薬、トイレの場所、バッテリー等の設備を事前に知っておく必要がある。</li> </ul> <p>③ グループワーク</p> <p style="padding-left: 20px;">災害を想定して不安な点や要望、発災時にできること(自助・共助・公助)、個別避難計画に必要な項目について意見交換を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個別避難計画のフォーマットが身体障がい向け?発達障がいの配慮事項と違う。</li> <li>・安否確認してくれる人や手助けしてくれる人が5人位いるといい。</li> <li>・人混みが苦手な人や、作業所利用している人の日中の居場所を明確にする工夫が必要か。</li> <li>・個別避難計画と一緒にヘルプマークを入れておく。配慮してもらいたいことを優先順位で記入してもらう等々、たくさんの意見が出された。</li> </ul> <p>(その他)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・伊那市福祉相談課より伊那市「身寄りのない人」への支援のガイドラインの説明。</li> <li>・成年後見センターより相談窓口について→上伊那成年後見センターは2次窓口になる。 個人の相談については、1次相談窓口=支給決定の市町村になる。</li> </ul>	
ま と め	より良い地域社会を作るために、地域の人や周りの人とコミュニケーションをとることで課題を見つけ、できることが増えていくのではないかと。	
次 回		